

ソフトウェアアップデートガイド

OSアップデート前の確認

OSアップデートを実行するには、Wi-Fi接続環境(IEEE 802.11b/g/n)または、4G通信接続環境が必要です。

◎4G(LTE/WiMAX 2+)通信を利用したソフトウェア更新を実行した場合のパケット通信料は有料となります。パケット通信料とデータ通信容量の発生を避けるため、Wi-Fi接続環境での実行をおすすめします。

■本体メモリ空き容量の確認

OSアップデートの実行には、本体メモリに約2.2GB以上の空き容量が必要です。空き容量に不足があるとOSアップデートを実行することができません。ホーム画面に「アプリシート」を表示→「設定」→「ストレージとUSB」と操作し、本体メモリの空き容量が確保されていることをご確認ください。



■電池残量の確認

あらかじめ端末本体を満充電してから行ってください。電池残量が40%未満の場合はOSアップデートを実行することができません。

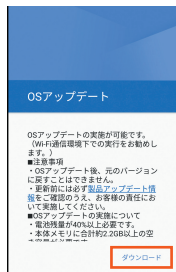
ソフトウェアを更新する

1 ホーム画面に「アプリシート」を表示→「設定」→「端末情報」→「システムアップデート」

・お知らせパネルに「システムアップデート」が表示されている場合は、「システムアップデート」をタップし、画面に従って操作してください。

2 【ダウンロード】

OSアップデート用データのダウンロードが開始されます。「注意事項」「OSアップデートの実施について」「主な変更点」の内容を必ずご確認ください。ダウンロードを実行ください。

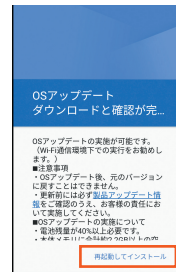


◎OSアップデート用データサイズは約1.7GBです。本体メモリの空き容量が不足している場合は、ダウンロードが実行できません。空き容量を確保したのち、再度実行ください。

◎お使いのインターネット環境や回線の状況によっては、ダウンロードに非常に長い時間がかかる場合があります。

3 【再起動してインストール】

再起動後、OSアップデートが行われます。



◎アップデート中は端末の操作および電話の発信・着信ができません。端末をご利用にならない時間帯など、お時間のあるときに実行してください。

◎アップデートの実行には本体メモリに約500MBの空き容量が必要です。空き容量が不足している場合は、OSアップデートができません。空き容量を確保したのち、再度実行ください。

■ご利用上の注意

- ・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客様センター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、SHV35をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なSHV35をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
 - ・更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
 - ・ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を直ししてください。
 - ・ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
 - ・十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
 - ・電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
 - ・ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ(電話帳、メール、静止画、音楽データなど)や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態故障・破損・水濡れなどによってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
 - ・海外利用中は、OSアップデートの機能を利用できない場合があります。
 - ・OSアップデートを行うと、以前のバージョンへ戻すことはできません。
- ソフトウェア更新実行中は、次のことは行わないでください**
- ・ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新実行中にできない操作について**
- ・ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客様センター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。